

さいたま市議会議員 阪本かつみ

市議会レポート

2018.12月定例会

～市民に開かれた議会を目指して！～



阪本 かつみ

《役職》

議会運営委員会 代表理事

予算委員会 理事

まちづくり常任委員会 委員

大都市行財政将来ビジョン特別委員会 委員

さいたま市議会12月定例会閉会！

12月定例会は11月28日から12月21日までの会期で開催されました。

今定例会では、工事請負業者の破綻による仲町小学校増築・美園南中学校新築工事遅延について大きな問題となり、所管の文教委員会のみならず、総合政策、まちづくり委員会も含めた連合審査が行われました。また、工事の遅れにより生じる経費については補正予算が計上され、適正かつ効率的に執行されるようにとの付帯決議案が付され可決しました。

議会としてもこれ以上の遅れが生じないように、児童生徒への影響を最小限に抑えるように取り組んでまいります。



会派を代表して議案・請願に対する討論を行う

市政報告会を開催しました

毎年2回／年開催しております「さいたま市議会議員阪本かつみ『市政報告会』」は、清水さいたま市長をお招きして11月18日プラザウエスト多目的ルームにて開催しました。私からは9月定例会で行った「一般質問」の内容等についてご報告させていただきました。



老人福祉センター「寿楽荘」 休館期間が延長されます！

さいたま市老人福祉センター「寿楽荘」は、大規模改修工事のため休館していますが、この度、建築工事の請負業者が倒産したことに伴い、工事を中断しています。

今後、新たな工事業者の選定を行いますが、これに伴い、当初予定をしていた平成31年度3月末までの休館期間を延長します。



阪本かつみ「市議会レポート」の配布！

初当選以来続けております早朝駅頭での「市議会レポート」配布は、今後も、中浦和駅、西浦和駅、南与野駅にて行ってまいります。

市議会レポートには、市政や活動に関する情報、定例会での質問内容等を掲載させていただいておりますので、お手に取ってお読みいただければ幸いです。



まちづくり委員会で 議案外質問を行う!



大谷場高木線(田島地区)整備の 進捗について

Q 大谷場高木線は南区大谷場から西区大字高木を結ぶ計画延長16.6kmの都市計画道路ですが、そのうちの国道17号バイパスから県道さいたま東村山線までの約800mの区間について事業の進捗状況について伺う。

A 平成30年11月末現在の用地買収率は約80%となっております。整備状況は、県道さいたま東村山線から南の現道拡幅区間約400mについては整備が完了し、平成26年度に共用しています。また、供用区間から南の道路新設区間につきましては、約300mの整備が概ね完了しておりますが、国道17号バイパスまでの約100m区間の用地交渉が難航し、未整備となっております。引き続き粘り強く地権者様との交渉を進めてまいります。

浄水場・配水場の 老朽化対策について

Q 浄・配水場の老朽化に対する更新計画はどのようになっているのか。あわせて、西部配水場(桜区神田)の現状についても伺う。

A 水道局には20の浄・配水場があり、現在、配水池等の土木構造について、耐震計画を策定して配水場の耐震化を進めています。しかし、竣工後60年以上経過し、老朽化が顕著な施設も見られることから、随時更新を行っていく予定です。西部配水場につきましては、昭和42年度に竣工してから約50年が経過し今後更新を検討する必要が生じております。西部配水場は最大の施設能力を有する重要な配水場であることから、運転を停止して更新した場合には、市民への影響が避けられない施設であります。また、現有地には余分なスペースもないため、新たな配水池を新設することが出来ないことから、更新を行うには代替え用地を取得する必要があると考えております。



田島団地の再生と西浦和駅周辺 まちづくりとの連携について

Q 田島団地の再生(一部建替え)事業について住民説明会が開催されたとお聞きしましたが、この団地再生と連携して西浦和駅周辺のまちづくりを進めるべきと考えるが見解は?

A UR都市機構では、田島団地の建替えについて検討を行い、西浦和駅周辺のまちづくりと連携した団地再生事業を行うことで、地域の価値向上を目指すこととしております。事業化に当たり、田島団地の皆様を対象に説明会の開催や「団地再生だより」を配布するなどして事業区域や移転に関する諸条件、スケジュールなどを示したとのことです。西浦和駅周辺地区につきましては、本年3月、まちづくり協議会からまちづくりビジョン市民案が示されました。その市民案をベースに、本年度は、市が策定主体となりまして、まちづくり方針の検討を進めているところです。方針策定にあたりましては、協議会をはじめ、地元の皆様にご意見を伺うとともに、団地再生事業における情報共有を図り、URとしっかり連携しながら取り組んでまいります。

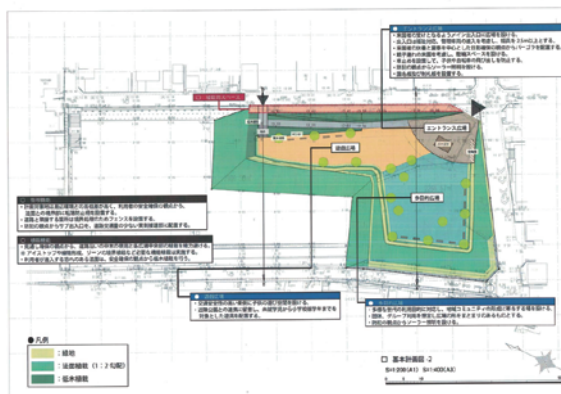


まちづくりビジョン市民案

クリーンセンターと野跡地(桜区栄和・上大久保隣接)の 公園整備計画について

Q クリーンセンターと野跡地は、平成14年3月に焼却場の稼働を停止し、平成22年3月の事業所の閉鎖に伴い、平成25年8月に解体工事が完了している。跡地利用については、地元から公園整備の要望が出されているが、検討状況は?

A 平成29年度には公園整備に向けた基本計画を策定し、平成30年度は「都市計画ごみ焼却場」を廃止する都市計画決定の変更を告示したところです。平成31年度につきましては、公園整備を行う敷地南側について、地元の中央区・桜区住民との意見交換も踏まえ、実施設計を取りまとめたいと考えております。



公園の基本計画図